

臨床研究に関する情報公開

現在、心房細動に対するピルジカイニド(サンリズムカプセル[®])を導入した患者さんの薬学的介入を行い、医学的なデータを集めて研究を行っています。

研究課題

腎不全における Giusti-Hayton 法の 4 補正係数を用いたピジカイニド投与量設計の観察研究

本研究は、腎機能低下例に投与量調節の必要な薬剤における、副作用回避のための薬剤適正使用に対する薬学的介入を行う研究です。データの集積期間は**2015年3月1日から2016年2月29日**です。薬物投与量算出の計算式に代入するために、血清クレアチニン値、年齢、体重、性別を使用します。また、薬剤の効果は、血液中の薬物濃度や心電図モニターのデータを集積して評価を行います。本研究のデータ集積は前述するもののみであり、あなたのお名前や住所などのプライバシーに関する情報は含まれません。データの解析は邑楽館林医療事務組合館林厚生病院薬剤部の研究者により行われます。

この研究結果は、薬剤師から医師への薬剤適正使用の提案によって、副作用の回避に繋がるとともに、医師の薬剤選択の幅が広がると期待しています。この調査データは薬学専門学会(2016年11月の日本腎臓病薬物療法学会等)や専門雑誌等で報告されることがあります。

本研究への参加は任意であり、データの利用に関して不同意意見がありましたら、2016年6月10日までにお申し出をお願いします。なお、同意しないことによって日常診療において不利益となることはありません。

本研究内容において質問等ありましたら、下記の連絡先をお願いします。

本研究のお問い合わせ先 平日 9:00~17:00 薬剤部 関口麻由美 連絡先
0276-72-3140

本研究は当院倫理委員会の承認を受けております。

邑楽館林医療事務組合 館林厚生病院 薬剤部 関口麻由美